



乙女地区体育祭での玉入れ競技 (乙女小学校体育館)

うたごよみ 一 皐月 一

〔短歌〕

渡辺幸士選

パラリンピックにメタル六個と頑張り選手
の努力こころ打たるる 松本ぬい子
吾が庭の椿はつぼみ数多付け日毎に咲くを数
え楽しむ 上村やす美
枯れしかと見えし狭庭の草花は春のひかりを
浴びて華やぐ 内田乃武子
昨日の雨庭に残せし庭寮梅の花片水際を描
く 上村 かず
春の陽に桜ほころび雲雀鳴き庭にも花が咲き
盛りおり 赤星 文子
生きて居れば今日で百歳なる父の笑顔頭ち来
る春分の日に 塚本 俊子
晴れやかに鳥居を潜る家族連れ赤いうぶ着は
女の児らし 塚原 暁益
風吹けば前に後ろに桜吹雪忽ち庭を埋め尽く
したり 吉永由紀子
「よきこい」を元気に踊る孫娘を目許緩めて
見る夫とわれ 緒方 明美
雨音は眠りを邪魔し降り頻る寝返り打って寝
付かれず居り 赤星 延子
転勤を伝えし人の声未だ耳に残りぬ老いの春
愁 内山タミエ
ビスケットの穴の様なる笑窪して幼児よちよ
ち吾に寄り来る 森田 房恵
腕時計外して森の声を聞く風の流れにこころ
任せて 渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士選

〔選句〕

利き酒が五臓六腑にご挨拶 早 彦喜
どの筆が上達するか良く選ぶ 松本ぬい子
訃報続く今度は誰が選ばれる 林 雅之
選挙戦選ばれる人選ぶ人 布田 愛子

〔欲〕

欲捨てて見ると世間が美しい 清川みどり
バイキング欲ばり過ぎて食べ残す 古閑チヨミ
欲張って汗した褒美腰曲がる 伊豆野ヤエ
欲ひとつ捨てて明日が軽くなる 渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美選

ああ重さ これの新漬待つばかり みどり
ああ重さ 億の札束夢の中 千恵
ああ重さ 体重計におごられた 梅 香
ああ重さ 肩より広いランドセル 光
ああ重さ 座長受けんと良かったが 靖 枝
ああ重さ 早いものです平成と 公 美
ああ重さ 曾孫の守りはやおいかん 陽 子
むごう良か きつと作者は別イ居る 愛 子
ああ重さ 媽は酔わせぢやならんばい 直 美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)